

令和2事業年度決算の概要

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構
Japan Expressway Holding and Debt Repayment Agency

トピックス ～損益の状況～

1. 経常収益 1兆6,558億円 (前年比▲4,248億円)

- 道路資産貸付料収入は1兆6,221億円 (前年比▲4,271億円) となりました。

2. 経常費用 1兆4,082億円 (前年比+61億円)

- 道路資産貸付業務費は、資産の減価償却費の増加等により1兆867億円 (前年比+280億円) となりました。
- 財務費用は、現下の低金利状況を活かした資金調達を行ったことにより2,632億円 (前年比▲180億円) となりました。

3. 経常利益 2,476億円 (前年比▲4,309億円)

- 道路資産貸付料収入の減少等により経常利益は減少しました。
- 主な要因は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各高速道路の料金収入が減少したことによるものです。

トピックス ～資産・負債の状況～

4. 資産総額 **44兆3,306億円** (前年比▲707億円)

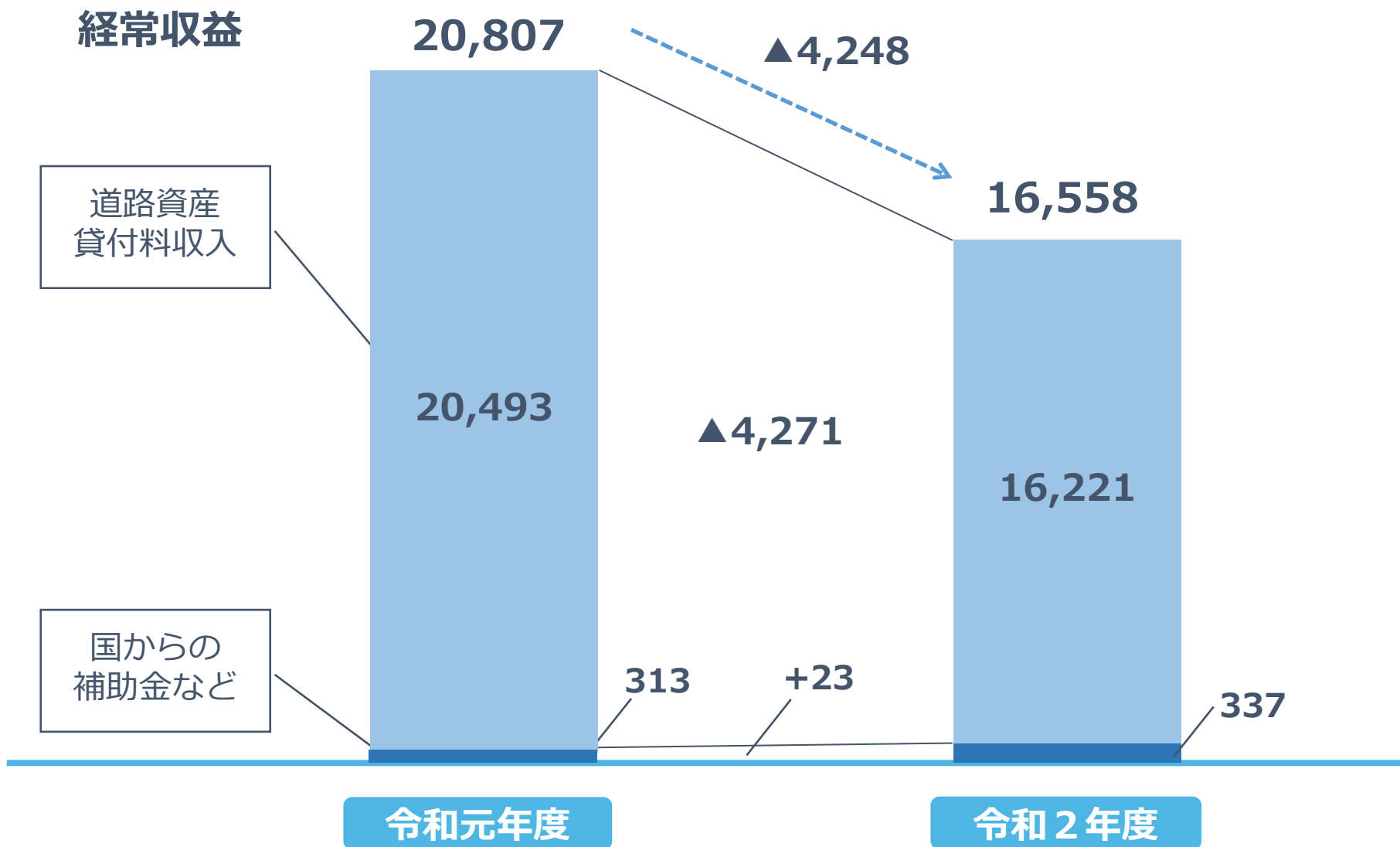
- 流動資産は、財政融資資金1兆3,600億円を借入れたこと等により2兆8,483億円（前年比+1,681億円）となりました。
- 固定資産は、貸付道路資産の減価償却や長期性預金の短期振替等により41兆4,822億円（前年比▲2,389億円）となりました。

5. 負債総額 **30兆4,280億円** (前年比▲3,484億円)

- 負債は、財政投融资資金の借入れにより増加した一方、機構債の償還等により減少しました。
- これらを踏まえた上で、債務の確実な返済を確認しています。

経常収益の前年比較

(単位：億円)



経常利益と経常費用の前年比較

(単位：億円)

経常利益

6,785

▲4,309

2,476

経常費用

14,021

+61

14,082

道路資産
貸付業務費
(減価償却費など)

10,587

+280

10,867

財務費用
(利息など)

道路資産取得
関連費用等
(道路建設時に要した
各高速道路会社の
人件費など)

2,813

▲180

2,632

620

▲38

582

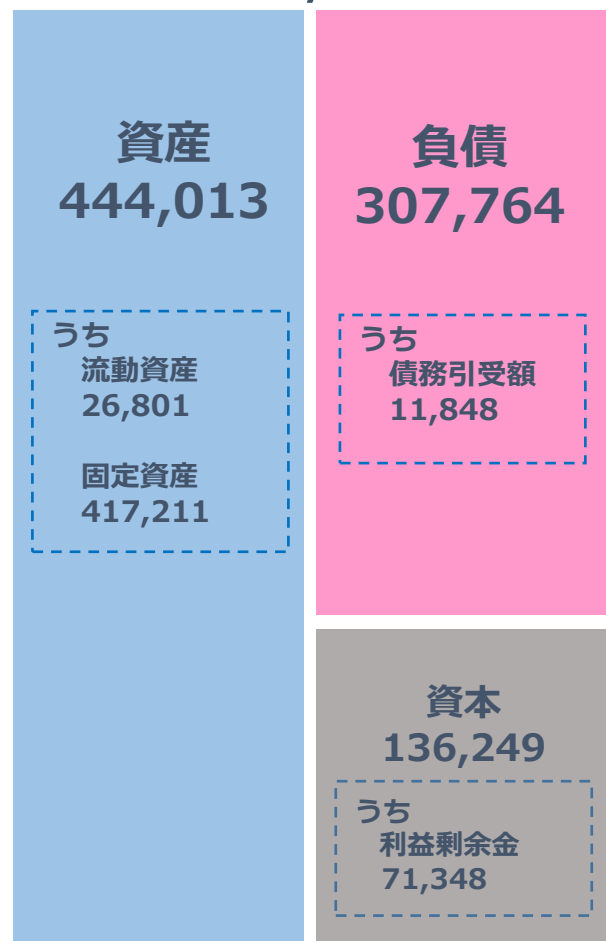
令和元年度

令和2年度

貸借対照表の前年比較

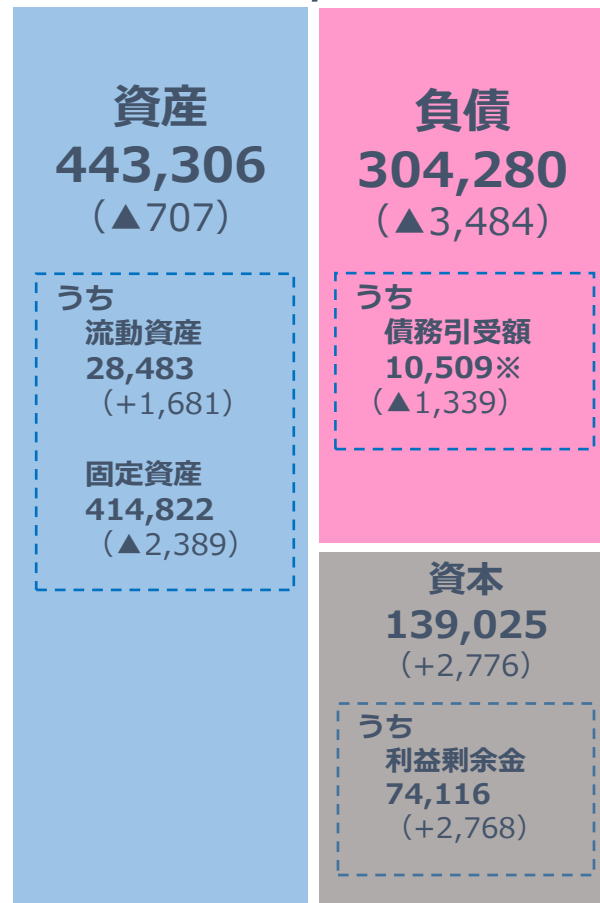
(単位：億円)

444,013



令和元年度

443,306



令和2年度

※金額は、法人単位財務諸表 (PDF) の
長期借入金及び機構債の明細 (17ページ目) に掲載しています。